

令和7年度 地区大会申し込み・連絡事項

【会場関係】

① 観客等の入場について

- 保護者観戦はギャラリーからのみとする。指定された場所以外からの観戦はできない。応援席の一列目は応援のために空けておく。一列目では座って応援すること。また、ギャラリーでは、落下防止のため手すりに寄りかからない。
- フロアに出入りできるのは選手、監督・コーチ・マネージャー、大会役員・競技役員のみとする。
※大会役員・競技役員・顧問・引率職員・コーチ・マネージャーには、受付時にIDカードを配付する。
当日配付されるIDカードを、各自で用意したIDカード用のケースに入れて、着用すること。

② 駐車場について

- 駐車場は、別紙「市民体育館および市民文化公園の駐車場について（連絡）」をよく確認し、所定の場所を使用すること。

③ 入館時について

- 各チームの監督は、1日目、2日目ともに必ず受付を済ませること。

④ 会場利用について

- 会場内はエリア分け（会場図参照）し、チームごとに荷物を置く。
- 荷物の整理整頓、貴重品の管理、ゴミ等の後始末を各チームで責任をもって行う。

⑤ コートまわりについて

- かごは置かない。荷物は床に直に置くことのないように、バッグに入れコートサイド（主審側）に置く。
- 選手招集所は設置しない。コールをよく聞き、直ちにコートに集合すること。

【運営・進行】

- 開会式は簡略化した形で行う。また、閉会式は行わず、表彰のみ行う。表彰のときは、入賞者はユニフォームでフロアに整列し、賞状伝達を受ける。

【競技・審判】

- 現行の（公財）日本バドミントン協会競技規則および大会運営規定によるものとする。
- 団体選手・監督・コーチ・マネージャーの変更は「変更届」を記入のうえ、監督会議までに当日本部に提出する。追加や監督会議以降の変更は認めない。
- 主審/線審は生徒が行う。スコアシートを書けるように。どうしても書けない場合は本部に申し出る。
- 団体戦は、敗退チームが次の対戦の主審・線審を2面とも行う。人数が足りない場合は本部に申し出ること。なお、団体戦1ローテ目の審判は本部で指定する。

○個人戦の審判は次のとおりとする。

シングルス：勝者は次の試合の線審をする。敗者は次の試合の線審をし、その次の試合の主審をする。

ダブルス：敗者は次の試合の線審をし、その次の試合の主審をする。

○個人戦の1日目、2日目の1, 2ローテ目の審判は本部で指定する。

○試合後の主審はスコアシートを完成させ、勝者にサインをもらう。その後、本部に提出する。

各チームの責任者（監督）の責任のもとで次の準備をお願いします。

- 監督・コーチ・引率職員用の吊り下げ名札(ID カード ケース)の準備
(IDカードは当日、受付時にお渡しします)
- 卒業アルバム業者が入る場合は、必ず受付を通るように連絡する
- 選手、保護者に向けた観戦マナー向上のための適切な指導

参考文書：①地区大会マナーおよび生徒指導

②大会時の安全管理の徹底

③市民体育館および文化公園の駐車場について（お願い）

当日受付でお渡しするもの

- ・ID カードの中身
- ・団体戦オーダー用紙（団体戦出場チームのみ）
- ・プログラム 監督・コーチ各1部+団体用1部、個人戦用1部
※プログラムの販売は行いません。保護者分はチームで印刷・配布をお願いします。